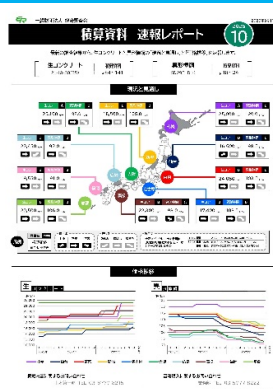


【おそれ情報資料】 資材価格速報と最新の労務需給の調査結果を公表します

一般財団法人経済調査会は、改正建設業法で工事受注者による「おそれ情報」の契約前の通知が義務化されたことを踏まえ、関係資料を提供している「おそれ情報特設サイト」において、資材価格動向の速報と最新の労務需給の調査結果を、以下の通り公表いたしました。このたびの資料により、生コンクリートと異形棒鋼の価格動向や、各種工事の労務需給などの最新情報をご確認いただけます。

今回の公表内容



I. 積算資料速報レポート【公開日：9月17日】

積算資料10月号（9月19日発売）の調査結果に基づき、生コンクリートと異形棒鋼の最新の「現況と見通し」および「価格推移」を速報するレポートを「おそれ情報特設サイト」にて9月17日に公開いたしました。

【概況】10月号（9月調査）における主要10都市の生コンクリート市況は仙台で上昇した。今年の主要10都市の生コン市況で上昇が確認されたのは8都市目。先行きも広島が強含みの見通しで、全国的に生コンクリートは騰勢が続いている。一方、異形棒鋼は高松で市況下落。低調な需要を背景に弱基調推移が続いている。



II. 労務需給調査【公開日：9月18日】

2025年8月の調査結果に基づき、「建築・設備工事」と「土木工事」の最新の労務需給の状況を9月18日に公開いたしました。「おそれ情報特設サイト」においては調査結果の概要をとりまとめたサマリー版も公開しております。

【概況】建築・設備工事のひっ迫値は、設備工事で「ややひっ迫」が高い水準で続いており、ひっ迫感が衰える気配は見られない。先行きは、建築工事、設備工事ともひっ迫感が強まる見通し。土木工事は全般的に「やや不足」で、特に型枠工や交通誘導員で不足感が高まっている。先行きも現状より不足感が増す見通し。

おそれ情報特設サイトを随時更新しています

今回の資料公表は、主要な「資機材」や特定工種の「労務」に関する価格高騰や供給不足・遅延といった「おそれ情報」に関する情報提供の取組みの一環として実施いたしました。当会の「おそれ情報特設サイト」では、今回公表した上記資料のほか、「積算資料 建設資材価格指数」や「災害復旧資材情報」などの資料もダウンロードすることができます。ぜひ、ご確認いただき、最新の情報をお役立てください。

【おそれ情報特設サイト URL】

<https://www.zai-keicho.or.jp/service/build/riskinfomaiton/>



おそれ情報特設サイトに関するお問い合わせ先



一般財団法人 経済調査会

業務部 担当：土屋 ☎ 03-5777-8222 ✉ riskinfo@zai-keicho.or.jp